

「学生」×「地域」カフェ

## 「若者の投票率向上のための選挙啓発支援活動」との連携について

三重県戦略企画部企画課

### 1 「若者の投票率向上のための選挙啓発支援活動」との連携について

三重県選挙管理委員会では、投票率の低い若者層の選挙・政治への関心を高めるため、投票率の低い若者層の投票参加を呼びかけ活動を実施する選挙啓発ボランティア「ライトスタッフ」と連携した啓発事業を行っています。

今回、ライトスタッフに、選挙制度に関心のある県内高等教育機関に在籍する学生らを加えて、若者の投票率向上のための選挙啓発活動等について意見交換するとともに、11月に開催した三重大学祭で啓発活動や、2月に開催した青年選挙講座（グリーン・エイジ・ミーティング）の企画運営を行いました。

#### 主な活動内容

- ・「参議院議員選挙テレビCM撮影」(6/15)
- ・「参議院議員選挙エフエムCM録音」(6/29)
- ・「三重大学祭での選挙啓発活動」(11/3)
- ・「青年選挙講座グリーンエイジミーティングの開催」(2/1)

### 2 参議院議員選挙テレビ・エフエムCMへの協力

高等教育機関に在籍する学生を、参議院議員選挙（7月）のテレビ及びエフエムCMへエキストラとして起用し、選挙啓発活動に興味を持っていただく機会としました。

#### 1) テレビCM

平成 25 年 6 月 15 日（土）PM 伊賀市運動公園陸上競技場

参加学生：三重大学、皇學館大学

#### < 概要 >

伊賀FCくノ一の選手を応援するサポーターとして、「ゴールシーンの歓声」、「投票への呼びかけ」の2カットを撮影



## 2) エフエムCM

平成 25 年 6 月 29 日 (土) AM エフエム三重

参加学生：四日市大学、三重大学

### < 概要 >

台詞の確認、担当箇所の役割分担の後、2 名ずつ録音、編集後の音声確認



## 3 三重大学祭での選挙啓発活動

投票率の低い若者層の選挙・政治への関心を高めるための選挙啓発活動を三重大学祭で実施しました。

なお、啓発活動の展示企画等については、9 月から 10 月にかけて 3 回のミーティングを行う中で、学生の皆さんが主体的にアイデアを出して検討しました。

日時・場所：平成 25 年 11 月 3 日 (日) 9:00 ~ 17:00 三重大学三翠ホールロビー  
啓発ブースへの来場者は約 400 人

### < 概要 >

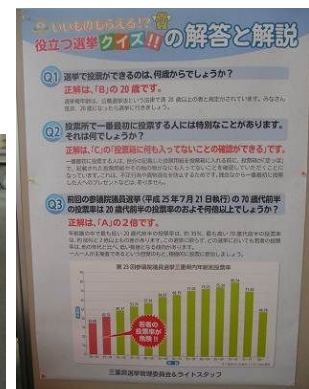
#### 1) 選挙啓発キャラクターの着ぐるみを活用した

啓発・明るい選挙啓発キャラクター「めいすいくん」と三重県の選挙啓発キャラクター「いっぴょん」の 2 体の着ぐるみで大学構内を巡回し、来場者や三重大学の学生に啓発資材を配布するとともに投票への参加を呼び掛けました。



#### 2) 選挙クイズと啓発用ギフトの抽選会

来場者や三重大学の学生に対して、選挙にちなんだ簡単なクイズに答えてもらい、抽選で啓発用ギフトをプレゼントしました。



- 3) 3年後に向けた選挙メッセージ  
今後の選挙について考える機会として、  
来場者に3年後の選挙についてメッセージ  
を記入いただきました。



#### 4 青年選挙講座グリーンエイジミーティング

18歳から30歳くらいまでの青年・若者層が集い、社会や政治・選挙についての関心を高める機会とすることを目的として、三重県内で活動しているボランティアサークルや団体の学生メンバーに活動事例を紹介いただくとともに、ワークショップ形式で参加者のみなさんで政治・選挙とのつながり等について議論を深めました。

日時・場所：平成26年2月1日(土) 14:00~17:30 三重大学環境・情報科学館  
参加人数：30名

##### <概要>

##### 1) アイスブレイキング(自己紹介・グループ対抗選挙クイズ)

- ・5つのグループ(各グループ4~5人)にわかれ、自己紹介の時間を作り、場の雰囲気をやわらげてもらいました
- ・グループ対抗選挙クイズを行い、数字に関するクイズに答えてもらうことにより、投票率等の選挙の実態を認識してもらいました。

##### 2) 参加団体による活動事例の紹介

###### <発表団体>

ライトスタッフ(選挙管理委員会事務局)

- ・40年以上つづく歴史あるボランティアグループ
- ・学生から社会人までが登録しており、10名程がメインに活動している。
- ・主に若者に向けた選挙啓発活動を実施
- ・参議院選挙CMへの出演などの臨時啓発と三重大学の文化祭へのブース出展や月1回ほどの企画運営会議などの常時活動を行っている。



三重大学ボランティアサークルBBS

- ・大学生のみで構成(big-brothers-and-sisters-movement)、更生保護の支援活動を実施
- ・主に犯罪予防活動として、養護施設への訪問ボランティアやイベントアシスタントを行うほか、隣接する国児学園との連携事業などに取り組んでいる。



- ・職員の方や同じ境遇の仲間には相談し難いが、悩み事などを話せる近すぎないお兄さんのような存在となれるよう心掛けている。

学生献血連盟みえっち(県立看護大学さくらんぼ)

- ・県内全域を対象とした学生献血活動サークル
- ・ショッピングセンターや県内大学等で行われる献血イベントのアシスタントや企画運営に参加している。
- ・将来は本県がワースト 1 位の若者(18~29 歳)献血率を、全国 1 位にすることが目標



三重大学環境 I S O 学生委員会

- ・学内活動は、3 R 活動(自転車や学生が不要となった家電のリサイクル、エコステーションの運用など)を行っている。また、落ち葉の堆肥化による緑化活動も行っている。
- ・学外に向けての活動は、大学に近い「町屋海岸」の清掃を地元の団体と連携して定期的に行っている。また、周辺小学校の子どもたちを対象にした環境学習も実施している。



四日市大学 地域パトロール

- ・設立から 3 年のグループ。毎週 2 日、放課後にメンバーが集まり防犯パトロールを行っている。
- ・最近では、地元のみなさんも一緒に巡回してくれるようになってきた。
- ・遅くまで遊んでいる子どもたちへの声かけや地域のみなさんへの挨拶を心がけてきたことが実を結んでいる。
- ・学生が地域をパトロールすることで、地域の防犯意識が高まってほしい。



### 3) ワークショップ「トピック : わたしたちのイマドキの心配事」 「トピック : 私たちと政治や選挙とのつながり」

- ・アイスブレーキング時と同じグループで、それぞれのトピックにそってワークショップを実施しました。
- ・各トピックについて、模造紙に自由に意見を書きながら、グループ内で話し合いを行ってもらいました。
- ・各グループ内で話し合った結果、「どのような意見が出たか」、「どのような解決方法が提案されたか」等について、グループごと代表者に発表してもらい、参加者全員で共

有することで、普段あまり深く考えてこなかった事柄について、掘り下げて考えてもらうことができました。

